



グアム政府観光局は、2016年度を「Visit Guam 2016」と称し、グローバル規模での観光誘致強化のキャンペーンを実施いたします。

グアムでは年間を通してさまざまなイベントを実施し、全島をあげてキャンペーンを盛り上げます。注目は、2016年5月22日から6月4日まで開催される「フェスティバル・オブ・パシフィック・アーツ」です。太平洋エリアの27の島国・準州から2,500名以上のパフォーマー、アーティストが集結する4年に1度の芸術の祭典で、今回初めて、グアムがホスト開催地となります。さらに、同時期には首都ハガニアに「グアムミュージアム」の開館が予定されており、グアムの文化をお楽しみいただけるスポットが新たに加わります。

また、4月には、各国のアーティストが集う「グアム・ライブ・インターナショナル・ミュージック・フェスティバル」のほか、グアムインターナショナルマラソンも開催します。これらをはじめさまざまなスポーツイベントも実施が予定され、日本からも多くの参加が見込まれています。

「Visit Guam 2016」にさきがけて、日本では特に地方都市からの集客を強化すべく、テレビCM、交通広告、業界向けのセミナーやワークショップなどを、2015年11月より2ヶ月間実施してまいります。2015年10月現在、グアムへは東京（成田）のほかに、名古屋、仙台、札幌、福岡、大阪から直行便が就航しており、この全6都市では集中的にキャンペーンを展開いたします。10月より関東地方でオンエア中の歌手の田原俊彦さんを起用した新CMは、11月から順次全国各地でもオンエア予定です。また、グアムを訪れた方が現地での感動や驚きの思い出を「グアムでしかできない、とっておきの体験」として写真や動画で応募する『「トシちゃんに教えて！」キャンペーン』も10月1日よりローンチし、好評をいただいております。さらに、上記の各地方都市で交通広告やラジオ広告、テレビ番組でのグアムの紹介などを展開し、気軽に行けるグアムが、多様にお楽しみいただける魅力にあふれた海外リゾートであることをアピールいたします。

日本との時差はわずか1時間、日本からのフライトも約3時間半と国内旅行並みに短く、全島で日本語対応のホテルやお店が多いため、幼いお子様連れや、ご高齢の方も過ごしやすい旅行先です。日本からの家族旅行は増加傾向にあり、地方都市からもファミリー層を中心に渡航の促進をめざします。

グアムへの国別観光客数において日本は10年以上トップを記録しています。今後も、日本全国からの観光客を誘致する様々な施策を実施してまいります。